

財務諸表に対する注記

公益財団法人アジア刑政財団

平成30年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

什器備品……………定率法による減価償却を実施している。

(2) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、未払費用、前受会費及び預り金を含めている。

2 基本財産及びACPF公益事業積立金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産特定預金	50,000,000	0	0	50,000,000
特定資産				
ACPF公益事業積立金	14,200,000	0	4,000,000	10,200,000
退職給付引当資産	10,000,000	1,300,000	0	11,300,000
合 計	<u>74,200,000</u>	<u>1,300,000</u>	<u>4,000,000</u>	<u>71,500,000</u>

3 基本財産及びACPF公益事業積立金の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
基本財産特定預金	50,000,000	0	50,000,000	0
特定資産				
ACPF公益事業積立金	10,200,000	0	10,200,000	0
退職給付引当資産	11,300,000		0	11,300,000
合 計	<u>71,500,000</u>	<u>0</u>	<u>60,200,000</u>	<u>11,300,000</u>

財務諸表に対する注記

公益財団法人アジア刑政財団

平成30年3月31日現在

4 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	1,698,106	1,631,302	66,804
ソ フ ト ウ ェ ア	313,327	313,327	0
合 計	<u>2,011,433</u>	<u>1,944,629</u>	<u>66,804</u>

5 資産及び負債の重要な科目別増加額及び減少額は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	金 額
1 増加の部	
(1) 資産増加額	
現 金 預 金	280,481
前 払 金	220,854
退職給付引当資産	1,300,000
(2) 負債減少額	
前 受 会 費	1,018,000
増加額合計	<u>2,819,335</u>
2 減少の部	
(1) 資産減少額	
ACPF公益事業積立金	4,000,000
什 器 備 品	29,716
ソ フ ト ウ ェ ア	62,663
(2) 負債増加額	
未 払 金	2,466,800
預 り 金	104,031
退職給付引当金	1,300,000
減少額合計	<u>7,963,210</u>
当期正味財産減少額	<u>△ 5,143,875</u>